

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 市民参加協働部・上田地域自治C

【平成27年度重点目標】

重点目標	地域内分権確立に向けた地域の自治の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	住民自治組織の設立促進 ・モデル地区（神科・豊殿、川西、丸子地域）での地域経営会議運営支援及び住民自治組織の設立促進 ・モデル地区を除く6地域（中央、西部、城南、塩田、真田、武石）で地域経営会議設立促進 地域担当職員の配置 住民自治組織又は地域経営会議の設立を促進 地域予算の確立 一括交付金制度の制度設計	年度末まで 年度末まで 年度末まで	【モデル地区（神科・豊殿、川西、丸子地域）】 地域経営会議（組織名称は地域により異なる。概ね月1回開催）による地域の課題や特性等の洗い出し、先進地視察等の取組を支援することにより住民自治組織の設立を促進 【モデル地区以外（中央、西部、城南、塩田、真田、武石地域）】 地域協議会や自治会等と意見交換、先進地視察等を実施することにより地域経営会議の設立に向けた機運を醸成 平成26年度に引き続き神科・豊殿、川西、丸子地域に地域担当職員を配置し、地域経営会議の運営を支援。新たに塩田、真田、武石地域に配置し、地域経営会議の設立を促進（中央、西部、城南地域は市民参加・協働推進課対応） 一括交付金制度については、平成28年度からの住民自治組織の設立を見据え検討中
重点目標	参加と協働のまちづくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	自治基本条例「参加と協働」理念の具体化 ・「市民協働指針」の周知、環境づくりの実施 ・自治会のコミュニティ活動支援 ・見直し規定により自治基本条例の実効性等を検証 地域リーダーの育成 一般向け講座に加え、修了者向け講座を新たに開催 わがまち魅力アップ応援事業による地域の主体的な取組の促進	年度末まで 年度末まで 年度末まで	・「協働のまちづくり指針」について、自治連役員会や地域協議会への説明・広報うえだ等を通じて市民に周知 ・コミュニティ活動等交付金や共同集会施設整備事業補助金等により自治会活動を支援 ・7月9日に市民15名による「自治基本条例検証委員会」を設置し、検証を開始（9月までに3回開催） 長野大学との連携により9月29日開講、1月まで全7講座開催予定（受講申込22人） 新たに地域づくり実践者向けのステップアップ講座を開催予定（10月開講、「講義+現地視察」の2コース予定） 今年度2回目までの募集で117件、補助総額7,000万円余の事業を採択し支援 3回目の応募事業15件は今後審査予定 平成26年度事業の事例集作成を進めるほか、実績報告会を計画
重点目標	住民自治に向けた取組への支援		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	地域おこし協力隊事業等による地域活動への支援及び地域経営会議の運営支援を通じた住民自治組織の設立促進（豊殿地域自治センター） 地域活動への支援を通じた地域団体のネットワーク化の促進、及び地域自治を担う組織づくりに向けた検討の推進（塩田地域自治センター） 地域おこし協力隊事業等による地域活動への支援及び地域経営会議の運営支援を通じた住民自治組織の設立促進（川西地域自治センター）	年度末まで 年度末まで 年度末まで	8月に地域おこし協力隊員を採用し、稲倉棚田の保全活動や鷲場祭りの事業に従事し地域活動を支援 地域経営会議では、神科・豊殿の部会を設け、先進地視察を行い住民自治組織の設立を目指して検討中 地域経営会議の設立について、地区内の4地区自治連の役員会議のほか、振興会、地区社会福祉協議会等、地域の主要な団体と意見交換を実施 地域おこし協力隊員の募集、応募者に対する選考を実施 地域経営会議では、テーマ毎に5つの部会を設け、住民自治組織の設立を目指して検討中
重点目標	人権が尊重され男女がともに参画できるまちづくり		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	人権に関する相談・支援体制の整備・充実 男女共同参画啓発事業の推進 第3次男女共同参画計画策定のための市民意識調査の実施 平和啓発のための市民団体との協働 市民プラザ・ゆう事業の推進	人権相談 常設相談、特設相談の実施 フェスタ2回、講座2回、講演会2回開催等 原爆パネル展の開催（3か所） 市民プラザ・ゆう主催講座14回・女性相談を週2回開催	人権相談週3回開催、特設相談（上田・丸子月1回、真田・武石偶数月1回）開催、子ども心配ごと相談6月開催、女性の 人権相談6月開催 市民フェスタ6/27開催、講演会及び講座2回、出前講座1回開催 原爆パネル展示（中央公民館、城南解放会館、塩田解放会館、丸子地域自治センター）、市民団体が実施した平和事業への協力資格取得支援・知識教養講座等を9講座開催、女性相談を週2回開催
重点目標	外国籍市民への支援と多文化共生のまちづくり		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	「上田市多文化共生推進協会」による多文化共生事業の推進 多文化共生のまちづくりに係る市民の理解と参画の促進 外国籍市民の日本語習得事業の充実と第二世代（子ども）の育成 外国籍市民への情報提供と相談窓口（3人体制）の充実 外国人集住都市会議と連携した国等への要望の実施	総会1回、理事会3回開催等 フェスタ2回、講演会1回、交流会3回等 講座2コース、学校等へボランティア派遣等 広報紙毎月発行、メール配信170人 ブロック会議6回、全体会3回開催等	総会1回、理事会2回、交流部会4回、学習部会5回を開催し、うえだ多文化交流フェスタ2015の実行委員会を結成 9月に野外交流会を武石地域で開催するとともに、日本人と結婚した外国籍市民を対象とした交流会を実施 8月に外国籍の子どもたちと保護者を対象に、教育・進学ガイダンスを県国際化協会と連携して実施 ポルトガル語で6回、中国語で3回広報紙を発行。窓口が多言語で対応可能な職員を配置し総合相談を実施 ブロック会議3回、全体会1回に出席し、ブロックテーマの「外国人の多様性を生かした地域づくり」等について協議

評価基準 [] : 目標を上回る進捗 [] : 目標どおり進捗 [] : 未進捗の部分あり [x] : 全て目標未進捗

市長指示事項	
・地域担当職員配置の考え方について検討すること。・地域予算一括交付金制度の制度設計について確立できるよう取り組むこと。・協働の推進に当たっては、共に取り組むという姿勢を市民に示すことが大切。・地域リーダーの育成について、意欲をくみ上げ実践・活躍につながるよう工夫すること。・地域おこし協力隊の募集については総務部門と連携し取り組むこと。	